

＜環境省石西礁湖自然再生事業実施計画骨子（案）＞

1. 実施主体

環境省九州地方環境事務所那覇自然環境事務所

2. 自然再生事業の対象となる区域

(1) 対象区域

石西礁湖自然再生全体構想に示す「自然再生の対象となる区域」とする。

(2) 対象区域の現況及び周辺環境との関係

自然環境及び社会環境

(3) 対象区域の課題

3. 自然再生の目的

- 長期的にはサンゴ群集の修復等を通じ、国立公園指定当時のサンゴ礁生態系を再生。
- モニタリング調査等により、サンゴ礁生態系やその変動を把握するとともに、全体構想の目標達成に向けた評価手法を創出し、随時更新。
- 地域住民、産業従事者等が石西礁湖におけるサンゴ礁生態系のしくみを学び、自然再生の取組に参加することで、その効果や意義について学ぶ機会を提供。

4. 事業実施計画

(1) モニタリング調査

①基本的な考え方

②目標

③実施内容

- ・サンゴ礁生態系の変動やサンゴ礁生態系を把握するための調査を実施。
- ・常時モニタリングシステムによる観測データをポータルウェブサイト上で公開。
- ・サンゴ被害目撃情報等の地域住民によるモニタリング情報提供システムをポータルウェブサイト上で構築。
- ・その他

(2) サンゴ群集修復事業

①基本的な考え方

②目標

③実施内容

- ・自然再生力を補助的に手助けする形でサンゴ群集を再生。
- ・有効な技術を検討しながら手法を確立。
- ・その他

(3) オニヒトデ駆除事業

①基本的な考え方

②目標

③実施内容

- ・オニヒトデ対策連絡会議において、地域関係者で調整した上で駆除を実施。
- ・その他

(4) 評価手法の検討

①基本的な考え方

②目標

③実施内容

- ・全体構想において定められる目標の達成状況の評価手法（項目、指標、目標値、期限等）について検討。
- ・その他

(5) 意識の向上・広報啓発

①基本方針

②目標

③実施内容

- ・地域住民の意識を高めるための事業を実施。
- ・産業従事者（農業・漁業・観光業等）の意識向上のための普及啓発プログラムを実施。
- ・石西礁湖に関する GIS 情報の収集及びポータルウェブサイト上での公開。
- ・環境省国際サンゴ礁研究・モニタリングセンターホームページの随時更新及び充実。
- ・その他

4. 各事業計画の実施スケジュール

○事業実施期間：5年程度

5. その他自然再生事業の実施に必要な事項